

2. 目標達成計画

事業所名 グループホーム なごみ

作成日 平成 27年 12月 22日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	緊急時の避難経路の道標。緊急時の協力（地域）体制の表記	緊急時の安全な避難	ユニットの廊下に蛍光テープでの避難道標。町内会・家族への了承にて緊急時の連絡網への加入。	道標は達成・緊急連絡網 H28. 1. 31
2	6	グループホームの立地が車の多い場所にて玄関の鍵の施錠	身体拘束廃止法にて ご家族への理解、了承の同意	ご家族への説明と、確かな書式においての（同意書）了承と理解を得る。	H27. 12. 22～3ヶ月
3	10	月に一度のなごみ便りを発行しているが、家族への情報の伝達の不十分	ご家族への個々の情報の伝達と共有	なごみ便り等に項目や個々の支援経過、個別運動、レクレーション等の記載。	H27. 12. 22～3ヶ月
4	26	個々の個別支援の気付き	個々に沿った介護支援計画作成と実施	支援経過記録に個々のケアプランの設置、個々のつぶやき、気付いた事のメモ形式の設置、カンファレンス利用。	H27. 12. 22～3ヶ月
5	33	ターミナルケアの取り組み	取り組み、表記、内容のある同意書作成	協力体制のある医療機関との連携した体制作り、同意書作成、ターミナルケアの研修の実施。	H27. 12. 22～3ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。